

水産物



宮城県「日高見の国」輸出拡大促進グループ 『水産物を東南アジア、アメリカへ』

【主な品目】

牡蠣、帆立、ホヤ、わかめ

【主な輸出先国・地域】

米国、香港、台湾、タイ、ベトナム

【輸出取組の概要】

- ◆ 東日本大震災で大きな被害を受けた石巻の水産加工業者6社が共同で新たな販路として海外市場への進出を目指す。
- ◆ 5年前より東南アジアを中心に三陸の水産加工品の輸出に挑戦、「三陸の海の復興は日本再生」を旗印に牡蠣などを輸出している。昨年度からはHACCPを取得し、米国向けの輸出も開始している。

【輸出実績】（平成25年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	3,000	40	通年
平成27年度	7,400	80	
平成26年度	4,600	50	



冷凍殻付牡蠣

【取り組む際に生じた課題】

- ・ スーパー、百貨店での継続販売。
- ・ レストランへの営業開発。
- ・ 各国の輸出規制。
- ・ 被災地への風評被害、輸出規制。

【生じた課題への対応】

- ・ レストランチェーンへの営業販売。
- ・ 各国パートナーの開発。
- ・ 商品検査等の強化。
- ・ 対米HACCPの取得。

【対応の結果】

- ・ 各国レストランへの継続販売が可能になった。
- ・ 各国にパートナーができた。
- ・ 米国のシカゴ、NYへの輸出を実施した。

【今後の課題・展望】

- ・ 輸出用の牡蠣、帆立、ホヤなどの生産者との連携生産。
- ・ 販路を開拓するための現地パートナーとの連携。
- ・ 仙台港からの定期コンテナでの輸出。

【活用した支援・施策】 ジェトロの各種国内外見本市・商談会、ジェトロ貿易相談

【ウェブサイト】 <http://www.suenaga.co.jp>

【連絡先】 担当者名：末永海産(株) 古藤野、TEL:0225-24-1519



ベトナムバイヤー視察



PRバーナー



ボストンシーフードショー